

監事監査報告書

私ども監事は、平成22年度（第41期）の業務について監査を実施し、協議のうえ、本報告書を作成した。

記

1. 会計監査人による、「貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、及び収支計算書」に関する監査に基づいて作成された「会計監査報告書」は相当であると認める。
2. 決算について監査を行った結果、歳入・歳出の状況は正確であると認める。
3. 「事業報告」に関する監査を行った結果、業務運営の状況を概ね正しく示しているものと認める。
4. 理事の職務執行に関し、不正の行為又は法令もしくは規程に違反する重大な事実はないと認める。
5. 平成23年4月1日に公益財団法人に移行したので、今後は定款に基づいた業務運営の継続的改善が望まれる。

平成23年5月11日

公益財団法人 日本野鳥の会

監事 高松 健比古 印

監事 門司 和夫 印

